

消化器外科 I (旧第一外科)に、過去に通院又は入院された患者さん
またはご家族の方へ
臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 肝エキノコックス症に対する肝切除における低侵襲手術（MIS）の有用性に関する検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者所属・氏名] 北海道大学病院 消化器外科 I・長津 明久

[研究の目的] 肝エキノコックス症に対する手術を受けられた患者さんの情報により、開腹手術と低侵襲手術（腹腔鏡下手術やロボット支援下手術）での結果や経過を比較して、低侵襲手術の有用性を証明することを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

①肝腫瘍の患者さんで、当院の消化器外科 I にて実施中の臨床研究「肝切除術の治療成績を評価するためのデータベース構築（指 023-0421）」*に登録された方のうち、2010年1月1日から2026年3月31日までの間に肝切除術を受けられ、病理検査の結果、肝エキノコックス症と診断された手術時において年齢が18歳以上の方

②肝腫瘍の患者さんで、当院の消化器外科 I にて2010年1月1日から2026年3月31日までの間に肝切除術を受けられ、病理検査の結果、肝エキノコックス症と診断された手術時において年齢が18歳未満の方

*臨床研究「肝切除術の治療成績を評価するためのデータベース構築（指 023-0421）」は、当院消化器外科 I において、2000年1月1日から2040年12月31日の間に肝疾患により肝切除術を施行された18歳以上の方を対象として、診療情報をもとにデータベースを構築することを目的として実施しています。

○利用する情報

「肝切除術の治療成績を評価するためのデータベース構築（指 023-0421）」にて収集した下記の情報を利用させていただきます。データベースに不足する情報がある際に

2026年4月20日（第1.1版）

は2026年3月31日までの診療情報を利用させていただきます。

年齢、性別、身長、体重、全身状態の評価、治療情報、手術情報、検査結果（血液検査・画像検査・病理検査）、再発の情報

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2026年5月頃)～2028年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院 消化器外科 I 担当医師 長津 明久

電話 011-706-5927 FAX 011-717-7515